

住協連 日本グランデに優良団地表彰 フォートレスゲート新札幌レジデンスで

日本グランデ(本社・札幌市)の分譲マンション「フォートレスゲート新札幌レジデンス」は10月8日、社団法人・全国住宅建設産業協会連合会(略称・住協連、本部・東京都)が主催する「優良団地表彰(住宅関係)」を受賞した。

集合住宅などの供給を支援することを目的に実施するもの。住協連が10月8日に神奈川県内のホテルで開催した第43回全国大会の席上、同社の米盛公和常務取締役が表彰状が授与された。

フォートレスゲート新札幌レジデンスは今年2月、札幌市厚別区厚別東3条2丁目に建設した分譲マンション。地下鉄「新さっぽろ駅」から徒歩10分圏内。

基本コンセプトは「優しさ」。共用施設としてフィットネスジムやフィラード式サウナ、アロマセラピー酸素バー、岩盤浴など、特に居住者への健康管理にこだわり、生活の快適性を高めたのが特徴。

基本コンセプトは「優しさ」



「都会の使い勝手と自然環境のバランスが良く、『家族で住む』ライフスタイルにマッチする」(同社)ロケーションに加え、屋上の共用部分に、展望空間を併設したカーニングスペースも設けるなど、環境との融合も「優しさ」のひとつとしてアピールしている。

「住環境の豊かさにこだわったコンセプトは当社が注力してきた部分。この姿勢が今回の受賞にもつながったと考えている」(同社)。

間取りは3、4LDKのファミリータイプ。全69戸で専有面積は80・125106・17㎡。販売価格は2498万円から